

保育北九州

平成30年10月1日

発行 (一社)北九州市保育所連盟
〒805-0019
北九州市八幡東区中央2丁目1-1
(レインボープラザ5F)
電話(093)661-2153番

発行人 酒井光義
編集人 日野真人

2018 193



“せみとり名人”をめぐって!!

〈提供 八幡東支部〉

(5歳児の作品)

表紙	1
保育まつり2018	2～3
仲間たち	4～5
研修・一期一会	6
支部近況	7
雑感・編集後記	8

保育まつり2018

(一社)北九州市保育所連盟企画委員長 山本文雄

平成三十年九月一日(土)に(一社)北九州市保育所連盟主催保育まつり2018が、ミクニワールドスタジアム北九州で開催されました。平成二十九年に完成したこのスタジアムは、都市部に人が集い、にぎわいあふれる北九州市の創出を目指し、Jリーグやラグビートップリーグなどの試合、各種の大会、子どもたちへの芝生開放などに加え、イベントの開催など市民に夢と感動を提供する施設として、北九州市長をはじめ多くの方々熱意で誕生しました。

今年度の保育まつりは四年に一度の市内七区合同開催の年でしたので、この大きな会場を貸し切り、およそ四千人の親子・参加者の皆様をお迎えして盛大に行うことができました。

当日は朝からあいにくの空模様で、参加者の出足を心配しておりましたが、二時間も前から開場を待つ方々が並びはじめ、いつしか、ミクニワールドスタジアムを取り巻く長い列がで

きていました。残念なことに小雨の中の決行となりましたが、雨天時対応の保育まつりプログラムへ変更し、スタッフの先生方には臨機応変に動いていただき、無事に開場することができました。それでもなお、やみ上がりそうな天気を気にしながら、いつでもプログラム変更ができるようにと考えながらの進行でした。いざ開場して、中央のメインスタンドに親子・参加者を誘導し始めると、あつという間に満席となり、南サイドのスタンドまでも多くの参加の皆様で埋め尽くされておりました。

さて、ステージでは、市保連北野副会長と司会の河崎先生の明るく元気なトークで、保育まつりが始まりました。オープニングは園児たち(773名)によるパラバルーン演技でした。各保育所(園)で、練習をして、一度のリハーサルもなく、本番当日、はじめて顔合わせをした子どもたちに、芝生の上で演技させてあげたいという



みんなの願いが通じたのか、奇跡的に雨が止み、スタジアムのピッチにカラフルなパラバルーンの花を咲かせることができました。入場曲は「スターウォーズ」、演技曲は「みんながみんな英雄」、そして退場曲は「銀河鉄道999」でした。園児たちはみんな明るく、生き生きと、楽しそうに演じていました。その様子は大型ビジョンにも映し出され、画面一杯に笑顔があふれ、会場の皆さんが一体となつて子どもたちの演技をあたたく見守り、応援していただきました。

酒井光義会長の「北九州市の子どもたちは、行政・地域に支えられ、生き生きと元気に育つてくれています。今日はその力の結集です」とのあいさつで始まった開会式には、来賓として、北九州市長 北橋健治様をはじめ、北九州市議会保健病院委員長 本田忠弘様、子ども家庭局長 江副春之様のご臨席を賜りました。

北橋市長も、オープニングの子どもたちの素晴らしい演技に感動され、「これからも子育て日本一の北九州市の発展のために共に頑張りましょう」と大きなエールをいただきました。引き続き、あそびうた作家の鈴木翼さんの元氣あふれるステージでは、スタンドの親子・参加者と楽しく笑顔のひとつときを過ごすことができました。鈴木翼さん自身のツイッターでも『北九州市保育所連盟さん主催の保育まつり2018にて親子コンサート。会場はなんと！ミクニワールドスタジアム北九州！4000人くらいの親子のみなさんと、全力ではじめてまいました！ 巨大なスクリーンに映る絵本の迫力がすごかったです』と紹介されていました。

各区の先生方が趣向をこらし準備していただいた手作り玩具コーナー、アートバルーンコーナー、遊びのコーナー、協賛企業のコーナー、青年会議所の先生方の飲料コーナー、どのコーナーも大盛況でした。どのコーナーから行くこうかと親子で楽しそうに語らっている微笑ましい姿も見かけました。

手作り玩具コーナーでは、5種類(うちわ・パッチンカエル、帽子、かざり)

ぐるま、けん玉)のおもちゃを身近な素材や、ちよつとした工夫で親子一緒に製作しました。事前に十分な準備をしましたが、あつという間に品切れとなつてしまいました。

アートバルーンコーナーでは、事前にたくさんの風船を制作していただきました。お花、剣、ピカチュウ、アンパンマン、トトロ、ミニオンズの6種類です。当日は実際に目の前での製作に、子どもたちはもとより大人の方々も目をくるくるさせながら大喜びでした。手にとつて、「もつと、もつと」の歓声があがりました。

遊びのコーナーでは、玉入れ・わなげ・ミニボウリング・ケンケンパー等を準備していただきました。子どもたちの笑顔が印象的でした。



青年会議の先生方も、水分補給のために飲料コーナーを作っていただき、人だかりができており

ました。協賛企業(北九州青果市場・ヤクルト)からは、きのこや乳酸飲料の提供がありました。どのコーナーも笑

顔と歓声と熱気に包まれていました。

今日のイベントのもう一つは親子サッカー教室でした。本拠地ミクニワールドスタジアムで行われる、プロのギラヴァンツ北九州の選手による親子サッカー教室に参加することを、多くの方が楽しみにしておりましたが、雨天のため、グラウンドコンディションが悪く残念ながら室内のにぎわいプログラムでの開催となりました。それでも、ミニゲームやリズム体操等、楽しそうに参加して、その後、ピッチの周囲を歩かせてもらい、大満足の様子でした。マスコットキャラクターのギラン君もやってきてくれま



した。握手をしたり、一緒にカメラに収まったりして子どもたちだけでなく、大人の方々も嬉しそうでした。保育まつりの会場には、北九州市内

すべての保育所(園)のマップ、保育所(園)での一日の流れの紹介や、食育に関するパネル展示をしました。多くの方が一枚一枚のパネルを丁寧に見て下さいました。少しでも、保育所(園)のことを知ってほしいという思いは伝わったかと思えます。

終了後、会場を後にする親子や参加者に、笑顔で「楽しかった」「面白かった」「まだ帰りたくない」と言ってもらい、ほつとした気持ちで一杯でした。

この保育まつりを開催するにあたり、長い企画準備期間がありました。それぞれ担当の先生方が、何度も企画会議や準備会を設けて、保育所連盟事務局と確認や連絡をこまめに取り合っていたいただきました。市内全七区の保育所(園)のすべての先生方、事務局をはじめスタッフの方々の事細かなご配慮とご協力によってこの大きな保育まつりを開催することができました。心より厚くお礼申し上げます。

一般の市民の方々をはじめ、保護者の方々や私たち保育所(園)関係者に

とりましても、とても楽しく、素晴らしいイベントとなったことに唯々感謝するのみです。この皆さんの団結力で、これからの北九州市の保育が、ますます全国に誇れる素晴らしい希望にあふれる保育となりますことを念じて、ご報告とさせていただきます。

寄付

(二社) 北九州市保育所連盟
(公社) 北九州市私立保育園連盟

へご寄付

社会福祉法人 あおば会 理事
長 仁保一正 様よりご母堂様のご逝去に伴い、保育事業発展のため多額のご芳志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げますと共に心からご冥福をお祈り申し上げます。

(二社) 北九州市保育所連盟

へご寄付

大鳥居保育園 園長 小野久美子 様よりご母堂様のご逝去に伴い、保育事業発展のため多額のご芳志を頂戴いたしましたので、ご報告申し上げますと共に心からご冥福をお祈り申し上げます。



二年前に開所した北九州市立総合療育センター西部分所(八幡西区若葉)を訪ねました。保育所とも連携があるこの施設について所長である佐伯満氏と、さらに通園の園長である坂田陽子氏にお話を伺いました。193号と194号の2回に分けてお伝えいたします。

北九州市立総合療育センター西部分所(以下 西部分所)は、北九州市立総合療育センター(小倉南区春ヶ丘)と連携し、障害児(者)の医療と療育(リハビリテーション)の提供を行う施設です。今回は、開所までの経緯をひも解いていただきながら、西部分所の概要と外来診療、リハビリテーションについてお伝えいたします。



Q. 西部分所が開所した経緯についてお聞かせください。

A. 北橋市長が就任された際、総合療育センターを見学に来られました。その時、老朽化の話が出たことから二期目の公約として「建て替え委員会」を発足した時に、総合療育センターが対象となりました。総合療育センターは、五市合併後小倉市にあったあだち学園が、「肢体不自由児が市外の施設に入所せずに療育できる施設を」と立ち上げ、吉田市長の時に開所しました。八幡西区に養護学校が出来た三十年前、「西部にもセンターを」という要望がありました。今回の総合療育センター建て替え(十一月オープン)と同時に、コムシティへ移転した西部障害者福祉会館の建物を利用して平成二十八年四月

に開所しました。構造上部屋数は限られますが、使いやすい施設となっております。

Q. 西部に総合療育センターが出来て利用者にとって良かったことは何ですか。

A. 身近な所で通いやすくなったことが一番で、交通の便はともいいです。通園バスも2台あり、八幡西区〜若松区ルートと八幡西区〜八幡東区ルートの二つがあります。また、地域の方も温かく、花壇の手入れをしていただいています。竹末市民センターもすぐ近くにあり、月2回の交流をしています。

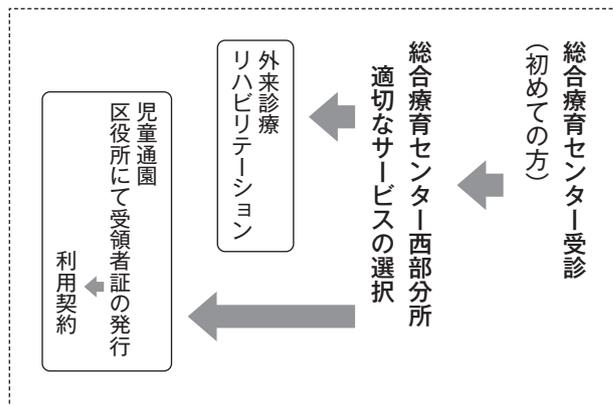
Q. 総合療育センターはどのような施設ですか。

A. 障害児・者医療(外来・入院)と療育(リハビリ)を行う病院と、入所や通所(生活介護)や通園を行う児童発達支援センターがある社会福祉施設で構成されています。西部分所では外来診療、リハビリテーション、児童通園を行っています。小倉南区の総合療育センターでは小児科整形外科、リハビリテーション科、精神科、泌尿器科、耳鼻科、眼科や歯科入院施設もあります。医師・看護師・セラピスト・保育士

指導員・調理員など多職種での連携を取り、幼稚園や保育所(園)や学校、病院や事業所など他機関とも連携を取りながら、子どもの発達やご家庭を支援しています。

Q. 利用の流れを教えてください。

A. 予約による利用となります。初めての方は、総合療育センターで新患診察が必要です。



Q. 外来の予約が取れない場合は小倉と西部を掛け持ちは可能ですか？

A. 診療も療育も同じ医師やセラピストが継続して行なっていることな

ので、約束事として同じ施設での利用となります。回数多く診療を受けて治るといものではなく、ご家庭や既存の保育所での生活をお手伝いするといつものです。

Q. 職員数は？利用者数は？

A. 大変多くの方に利用していただいています。児童通園のほうは、まだ空きがあります。保護者の就労が多くなり、親子で週2回通うことが難しくなっているのかもしれない。

医師	1名
看護師	2名
セラピスト	12名
保育士指導員	12名
給食調理員	1名
事務員	4名

29年度利用者数	
外来	2,164名
リハビリ	13,677名
合計	15,841名

総合療育センターは午前9時から午後5時までですが、診療や療育の内容によって予約時間が異なります。

Q. 各部署について教えてください。

A.

外来診療

診療科目は、小児科・内科・リハビリテーション科・整形外科・歯科・小児歯科があり、必要があれば小

倉で入院します。医師は、産業医科大学病院やJCHO九州病院から派遣されることもあります。

リハビリテーション

各3名の専門家(セラピスト)が通園と外来でのリハビリや、相談・アドバイスを行います。発達促進や能力向上に向けた関わりや、道具の工夫や各種機器の活用について、お子様の状態に応じて提案しています。

理学療法：姿勢を保ったり動かしたりする基本的な能力の発達促進や向上、体に合わせた歩行器、車いす、姿勢保持具の検討、適合、調整などを行います。

作業療法：「食べる」「着がえる」など日々の作業や活動を達成しやすいように、発達を促進したり能力



を高める関わりをしたり、目的に応じた道具の選定や工夫を提案します。

言語聴覚療法：言葉による「コミュニケーション」や聞き取りやすい「発語」、摂食・嚥下する能力の発達を促したり高めたりする関わりや、会話を補助する機器の提案や聴力検査、補聴器の調整を行います。

臨床心理：「発達」「情緒」「行動」などのお悩みに、どのような関わりをしたらよいか一人一人の状況に応じて考えていき、家庭を支援していきます。

出張相談：お子さんの在籍する保育所、幼稚園、学校、ひまわり学園、特別支援学校への出張や家庭での訪問リハビリなどを行います。

**児童通園児童発達支援センター
きらきら通園「定員40名」**

知的障害、発達障害、聴覚・言語障害など発達・育児上の課題のある子ども(対象：一歳～三歳児)や肢体不自由・重症心身障害のある子ども(対象：一歳～就学前)を対象とした保育活動を週1～3日行います。

(インタビュー 保育北九州編集委員)

〈インタビューを終えて〉

既存の建物をうまく活用してリメイクされた新しい施設全体に、佐伯所長と坂田園長の優しい雰囲気があるようでした。

パワーポイントでわかりやすく説明していただき、療育センター全体を理解することができました。十一月に移転する小倉南区の総合療育センターも十月に内覧会が行われますので、参加してさらに身近な施設として連携させていただきたいと思います。

今回は後半として、児童発達支援センター「きらきら通園」について詳しくお伝えいたします。



理学・作業療法室

研修・一期一会

第5回九州保育三団体 研究大会に参加して

平成30年7月25日(水)～27日(金)の3日間、第5回九州保育三団体研究大会が、熊本市で開催されました。熊本市民会館シアーズホールをメイン会場とし、九州各県より1500人の保育関係者が集いました。オープニングでは、熊本市立必由館高等学校の和太鼓部による演奏があり、若さ溢れるステージに見ている私たち

も心が躍るような感動を頂きました。式典では、九州保育三団体協議会会長の佐藤成己会長より「子どもたちの健全な育ちを助け、保護者の子育てを支援するとともに、働きやすい環境を実現するため、今後も九州は心



ともに保育士等の人材不足に対応するため、職員の処遇改善に向けた活動を継続していくことが必要であると思いました。また、待機児童問題については、「量的拡充」が進みつつある一方、地方では定員割れが進む事態とな

をひとつにして取り組んでいきたい。」というお話がありました。基調講演では厚生労働省子ども家庭局保育課より「保育分野の現状と取り組みについて」と題し、具体的な資料をもとに保育・子育てに関わる国の現状について説明がありました。少子化の流れとは逆に保育所の利用は増えているという現状がある中で、保育の質を向上させることが大切であり、そのためにはキャリアアップの仕組みを充実させ、職員の資質向上を図ると

り、地域差が拡大しているという現状報告を複雑な思いで聞きました。

2日目は、各分科会に分かれての研修でした。私は「指針の改定から、保育・教育の根底を探る」をテーマとした特別分科会に参加しました。分科会では、シン

ポジストそれぞれの専門から、アタッチメントと非認知的な心の発達について東京大学大学院教育学研究科教授 遠藤利彦氏、子どもの脳と体の関係について熊本大学名誉教授 三池輝久氏、指針等の改定に込めた現場の思いについて厚生労働省 前保育指導専門官 馬場耕一郎氏からの提案がありました。シンポジウムに参加する中で、生活リズムの形成が子どもの成長発達の上で最も重要であること、そして保育園では質の高い養護を通して、子どもの生涯に亘る心の健康や基盤をしっかりと築くことが大切であるということを学びました。



3日目は、政治学者・熊本県立劇場館長の姜尚中氏による記念講演「子どもの世界、大人の世界」があり、姜尚中さんの幼少期から現在に至るまでの経験談を聞き、大人になるまでに出会い、関わってきた人や環境が人生に大きな影響を与えることを自分の人生と重ね合わせ、これからも縁や絆を大切にしていきたいと思いました。

大会の最後は、大会宣言と次回開催地の鹿児島県への引継ぎが行われ、大盛会の中で幕を閉じました。今回、研修で学んだことを目の前にいる子どもたちの姿と照らし合わせ、子どもたちの生活全体がより豊かなものになるよう、改定された指針に沿いながら、さらなる保育の質の向上に努めていきたいと思えます。

藤松保育園 永江晴美

支 部 近 況

第19回
八幡西区篇
PART1



八幡西区には37の保育所(園)があります。支部近況では3回に分けて各園の様子をご紹介します。

旭ヶ丘保育園

保育園西側に沖田市民プールがあり、夏になると水着に着替えて青い空の下、澄んだ水の中でダイナミックに遊びます。園庭ではセミの抜け殻、バケツの中にはダンゴ虫、自然がいっぱい、友だちいっぱい。みんな仲良しです。

あじさい保育所

年長児は地域の方の御協力の下、黒崎祇園東山を牽かせてもらっています。「わっしょい! わっしょい!」と凛々しい顔で山笠を牽く年長児の姿は皆の憧れです。心が躍るような太鼓の音色と勇壮な掛け声はわが園の夏の風物詩です。

岩崎保育園

大きなクロガネモチの木が青々と枝葉を伸ばし、蝉採りに夢中な子ども達を猛暑から守ってくれています。北側には全長30mの手作り花壇を整備中。「トマトたくさん植えようね!」と、季節の花や野菜いっぱいの庭を子ども達と思い描いています。

折尾丸山保育所

近隣への朝散歩や、小学校の体育館・市民センターのホールを借りてのリズム遊びなどを通して、心身共に健康な体作りをしています。地域の方々に支えられ、子ども達が日々成長しています。

うさぎ保育所

八幡西区と直方市の境で緑豊かな場所に位置し、八角形の保育室と木のぬくもりのある保育所です。春は、レンゲ摘みや菖掘り。秋は、木の実で遊んだり、干し柿を作ったり四季折々の体験を通して自然を感じています。

永犬丸保育所

市民センターの1階に位置し、地域交流が盛んな保育所です。中でも毎年招待していただく「山あそび」では、手作りのターザンロープやスライダー等、地域の方と一緒に自然の中での遊びを満喫しています。

藤田保育園

園庭の大きな楠の木の下での水遊びや泥遊び等、季節の移り変わりを肌で感じつつ子どもたちはのびのびと過ごしています。国際交流として、JICAより海外からのお客様を交えてのすいか割り大会は大盛り上がりでした。

光保育園

お寺に隣接した保育園です。0歳からコーナー保育を取り入れ、自らのやってみたいという気持ちの形にできるような環境を重視し、その過程を大切にしています。また、3・4・5歳児は異年齢保育を取り入れ、きょうだいグループという関係の中で様々な人と関わる力が育っています。

黒崎保育所

絵本「かっぱおやし」の読み聞かせをきっかけに、色々な遊びを展開しています。夏まつりでは子ども達手作りのみこしを担いだり、かっぱの歌を歌ったりして楽しみました。運動会でもかっぱをテーマに遊戯や競技を子どもたちと企画し、盛り上がりしたいと思います。

聖愛保育園

園の駐車場が広くなり便利になりましたが、園舎に入るまでには通称「聖愛坂」と呼ばれている、ちょっとした上り坂があります。やや息切れをしながらも、親子の触れ合いのひとときでもあるようです。

池田保育園

恵まれた自然の中で、春はレンゲ畑で花摘み、夏は畑ダムの近くで川遊び、秋は自分たちの育ててきたさつまいもの収穫です。お芋まつりではハッピー姿で手作りのおみこしをかっぎます。杉守神社まで「ワッショイ!! ワッショイ!!」元気のよい声が響きます。

マリア保育園

春は、桜の花びらがひらひらと散り、水面を飾ります。寒い冬は水面に氷が張り、子ども達を不思議の世界へ誘います。そして夏、年中・年長さんのプール遊びです。水の大切さ・怖さ・楽しさを教えてくれるマリアのプールが、みんな大好きです。

済美保育園

緑豊かで広々とした園庭がある済美保育園では、健康で丈夫な身体に育つよう素足保育を行っています。また仏教の教えをとおして、大きな安らぎの中に抱かれる安心と、思いやりの心を育ててゆくことを願いとしています。

“とめけん” できるかな？

(5歳児の作品)



今回、雑感の寄稿にあたり、「いつも雑感を楽しみに読んでいます。」という職員の声に、励みと重みに似た感覚を覚えつつ、自分の周辺をふりかえってみた。

暑さも半端ないこの夏、一つの風が我が家に吹く。遠く離れて生活していた娘が里帰り出産をする。「いよいよ、お婆ちゃんですぬ。」と言われると、喜びと同時に何かしらの抵抗があるのは、宝子をまだ、この手に抱いていないからだろうか。

「保育北九州」先の号での、西編集長代理の編集後記に、メキシコでは女性の出産を「光を与える」と表現されると記されていた。

予定日が日一日と近づくと、家族の関心がそれに集中してくる。子どもたちが成長し、ここ最近夕食後には、其々の時間を過ごすことが多かった家族が今、一つの部屋に居てまるで予想屋のように赤ちゃん誕生の日を言い当てようとしている。小さな命の誕生は、確かに我が家に希望の「光」を与えているように思えてきた。

私は、娘のスイカのような大きなお腹を撫でながら、「みんな待っているよ。いつでも良い時に出ておいで。」と、まだ見ぬ赤ちゃんに話しかける。その姿に微笑む娘の顔を見た瞬間、母の顔が浮かんだ。母も私のお腹に向かって、同じように言っていたなあと懐かしい感情が湧いた。

「陣痛が辛くても、途中でギブアップし

た人はいないからね。」と励ましつつ、私も母にこのような心配をかけたのかなあと思う。

小さな命の誕生に、日頃忘れていた感謝の気持ちや家族の絆が蘇る。もしかしたら、親から子へと継承される子育ての原点が、ここにあるのかもしれない。

高校生の夏ボランティア体験での感想に、「この体験で、やっぱり私は子どもが好きなことが分かりました。そして、好きなだけではできないことも分かりました。保育は、命を預かる大変な仕事でした。」と書いてあった。

顧みれば、出産を終え命の誕生に感動し、「生まれ変わったら、助産師になりたい。」と強く思った私がいる。そんな自分は今、子どもたちの命を預かり日々の保育を営んでいる。大変でも本心にやりがいある仕事である。

暑い夏、保育園の子どもたちが楽しみにしていたプール遊びが終わった。事故やケガなく無事にできたことに正直安堵した。また、子どもたちの為に日焼けしながら頑張ってくれた先生たちには、心から感謝したい。

追記。赤ちゃんは、パパが到着するのを待っていたように、予定日に元気な産声をあげた。小さくも尊い命の誕生だった。

井堀保育園 花田喜久代

編集後記 — 防災の日 —

9月1日は防災の日。この日は台風、高潮、津波、地震の災害について認識を深め、災害に対処する訓練をする日として、昭和35年に制定され、昭和57年には9月1日からの一週間を「防災週間」と定めた。

東日本大震災では多くの人命や家屋が失われた。その後、熊本地震・九州北部豪雨・大阪府北部地震・7月豪雨そして北海道胆振東部地震など、近年の日本はこれまで体験した事の無いような大規模な自然災害が立て続けに起こっている。

保育園では自然災害に迅速な対応をするため、定期的に災害時対応マニュアルにより避難訓練、地震訓練を想定し実施しているが、災害はいつ起こるか分かりません。

子どもたちのいのちを守るため、如何に迅速に安全な場所へ避難誘導するかを日常の避難訓練を通して伝えて行く事、そして防災の日だけではなく、近年の自然災害を通し日常生活の中で常に災害時に備える連携、共有といった防災意識を持つことの大切さを改めて感じた。

「保育北九州」編集長代理 西 敏 昭